

テーマ

縁

えにし

第12回 島根県高等学校

文化フェスティバル

2017 7/7 金 出雲市民会館

ご挨拶

本日は第12回島根県高等学校文化フェスティバルにご来場いただき誠に有り難うございます。多くの方々のご尽力、ご支援を得て本日を迎えることができました。心から感謝いたします。

この文化フェスティバルは、県内高校生の文化活動の成果を発表する場であるとともに、広く県民の皆様には高校生の文化活動を紹介する場でもあります。また、生徒たちが、それぞれの文化活動を披露することによって刺激し合い高め合う機会にもなっています。

今年度の文化フェスティバルのテーマは、「縁(えにし)」にしました。芸術文化は、人々の創造性を高め、心豊かな生活や活力ある地域社会の形成に重要な役割を果たすものです。そして、何より心の「つながり」を育むものです。今回のテーマは、その「つながり」と、縁結びの神様の鎮座する出雲市での開催にちなんでいます。

様々な活動をしてきた高校生が全县から集い、見聞き体験することで、新しい文化との「縁」、人との「縁」、そして将来の豊かな世界への「縁」を結んでくれるものと期待しています。7月31日からは宮城県で全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」が開催されます。本日参加した生徒の中にはこの総合文化祭に向けて励んでいる生徒もあり、質の高い発表や展示をご覧いただけたと思います。

ご来場いただきました方には、舞台発表、作品展示、イベントなどを通し、高校生の想像力豊かで活力あふれる表現活動を楽しんでいただきたいと思います。

最後になりましたが、ご指導いただいた顧問の先生や地域の方々に重ねて感謝いたします。そして、ご後援をいただいた島根県教育委員会をはじめとする関係の皆様、会場となりました出雲市民会館の皆様にご心よりお礼申し上げます。

島根県高等学校文化連盟会長 吉田 彰二
(島根県立大社高等学校)

第12回島根県高等学校文化フェスティバルの開会に当たり、ご挨拶申し上げます。

本日ご参加の皆様には、平素から、高校生の文化・芸術活動に対し、あたたかく力強いご支援を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

文化・芸術は、学校の教育活動の中で、さらには、長い人生において、大きな意義を有していると思います。

文化・芸術は、それを究めようという意欲を持つ人にとって、一人一人の感性を研ぎ澄まし、クリエイティブな発想を引き出し、そして独創的な爆発力を生み出しながら、他方では、同じ志を持つ仲間たちとの協働や切磋琢磨を通して、お互いの心がつながっていることを強く実感させ、そして相手のことをより深く理解したいという気持ちを育てるものであると思います。

文化・芸術活動を通じて育まれるこのような心の動きは、自分自身を深く内省するとともに、自分と異なる個性や多様性を尊重することのできる豊かな人間性につながっていくものだと思います。それは、見方を変えれば、真の人権感覚の基盤を成すものであり、さらには、先行きの不透明な変化の激しい時代においても、社会の構成員として自立して生きていくことができる「人間力」を養うものでもあります。

そのような考えから、私は、島根で育つ子どもたちに、できる限り文化・芸術活動の中に身を置くことができる機会を持ってもらいたいと願ってきました。

本日のフェスティバルは、そうした高校生の活動を、コンパクトに切り取ってご紹介しようとする機会です。本日ステージに立つ高校生の中には、7月31日から宮城県で開催される「全国高等学校総合文化祭」に参加する生徒もいます。

ご覧いただく皆様には、若いエネルギーと文化・芸術の素晴らしさを、ありのまま受け止めていただければ、と思います。そして、高校生の活動に対する理解を深めていただく機会となることを期待いたします。

明るいご声援は、高校生にとって何よりの励みとなります。どうか遠慮されずに拍手やエールをどんどん送ってください。

出演する生徒たちだけでなく、ご覧いただく皆様にとりましても、今日が素敵な一日となることを祈念し、ご挨拶いたします。

島根県教育委員会教育長 鴨木 朗

舞台発表 (大ホール)

13:30

▼
16:00

司会・アナウンス：平田高校

弦楽 安来高校・松江北高校・松江東高校・出雲高校・益田翔陽高校

○アイネ・クライネ・ナハトムジークK.525より第一楽章(モーツァルト作曲)

○喜歌劇「メリー・ウイドウ」セレクション(レハール作曲・イサーク編曲)

放送 松江東高校・出雲工業高校

映像作品上映

吟詠剣詩舞 立正大学淞南高校

仙波皓博 西 成謹 真嶋疾大

吟題「立山を望む」 作：国分青崖

郷土芸能 出雲農林高校 和太鼓

「RUN(神話街道神在)」

作品紹介(美術・工芸部門、写真部門、書道部門)

第41回全国高等学校総合文化祭宮城大会2017出品作品

青少年赤十字 松江東高校 JRC

「地域の方々との交流 part4」

日本音楽 松江南高校

箏曲「和楽器のための三重奏」

小倉百人一首かるた 松江北高校

かるた競技披露

演劇部門による文芸部門作品発表 大社高校 演劇部

「散りゆく君へ」 作：邇摩高校 萱堂 桃香

「野辺にうたう」 作：益田高校 石川 知樹

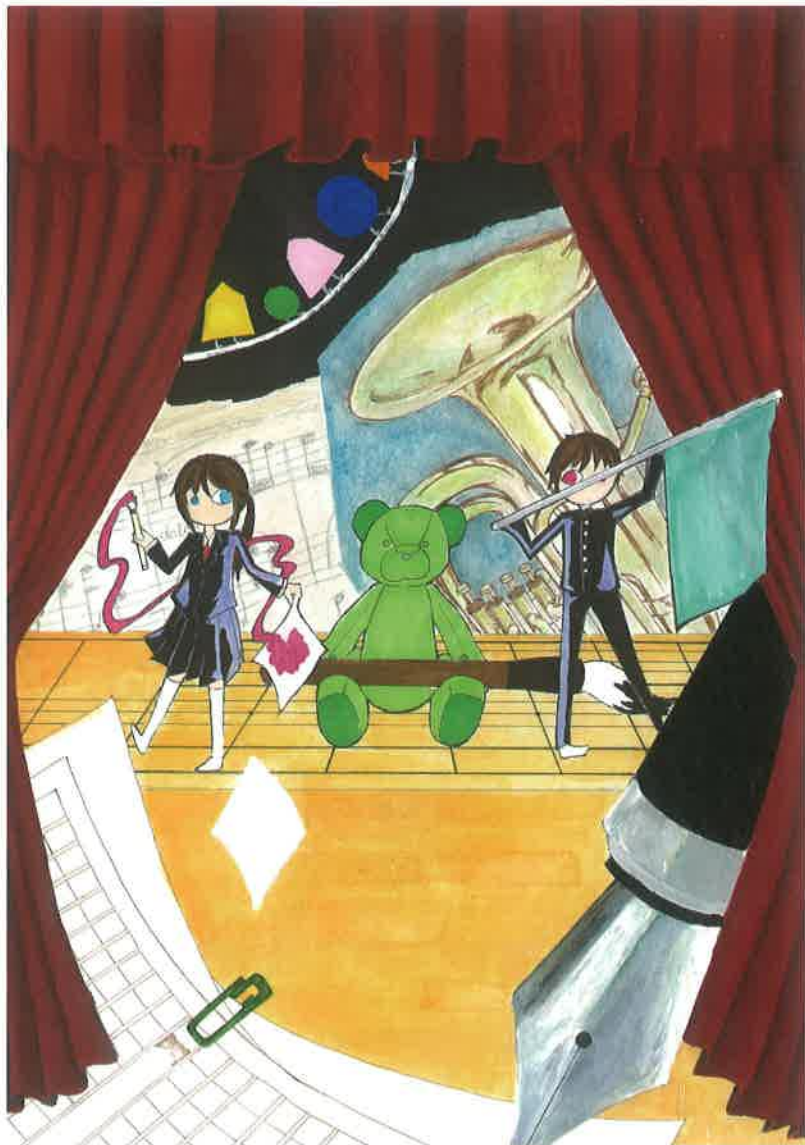
「朝の邂逅」 作：益田高校 玉田 瑞紀

弁論 益田東高校

林 志保「どんぐりの背くらべ」

マーチング 立正大学淞南高校

テーマタイトル「ASEANIAN」



〈優良賞〉益田高校 3年 横田 結子

展示・イベント (ロビー)

10:00

▼
16:15

- 呈茶
- 美術・工芸
- 写真
- 書道
- 文芸
- 生活科学
- 新聞
- 華道

〈後援〉島根県教育委員会

〈主催〉島根県高等学校文化連盟

第12回島根県高等学校文化フェスティバル実行委員会

実行委員長	吉田 彰二 (大社高等学校 校長)
副実行委員長	鳥居 俊孝 (大社高等学校 教頭)
生徒実行委員長	森本 優生 (大社高等学校 生徒会長)
演出	岩町 暁 (大社高等学校 教頭)
舞台監督	伊藤 靖之 (横田高等学校)
舞台	平山 哲也 (松江工業高等学校)
照明	蔭山 博美 (出雲農林高等学校)
放送・進行	川上 明美 (平田高等学校)
記録	高橋 育男 (松江工業高等学校)
展示	柳楽 明久 (大社高等学校)
受付	石橋 早苗 (大社高等学校)
救護	青山咲津希 (大社高等学校)
総務	松本 健志 (事務局)
事務	板倉百合子 (事務局)

〈生徒スタッフ〉

放送・進行	平田高等学校 放送部
舞台・展示	大社高等学校 文化部



ポスター原画 / 〈最優秀賞〉大社高校 2年 田原 愛華

島根県高等学校文化連盟

〒699-0722 島根県出雲市大社町北荒木 1473
 島根県立大社高等学校内
 電話 0853-31-9811 / Fax 0853-31-9812
 E-mail koubunren-shimane@nifty.com